

神様は
あなたを
愛しておられ



かみ
神さまは
あなたを
あい
愛しておられる

カーメル・R・フィールド

国際聖書通信学院

〒170 東京都豊島区駒込3-15-20

EV6000-JA

GOD LOVES YOU

BY
CARMEL R. FIELD

PRAYER POEMS
L. JETER WALKER

ILLUSTRATIONS
ROSALIE PICKERING
AND
RUBY SCHELL

INTERNATIONAL CORRESPONDENCE INSTITUTE
CHAUSSÉE DE WATERLOO, 45
1640 RHODE-SAINT-GENÈSE
(BRUSSELS) BELGIUM

© 1985 ALL RIGHTS RESERVED

D/1985/2145/37

もくじ

- 第1課 神^{かみ}さまはあなたが^し知り、^{あい}愛しておられる……9
- 第2課 神^{かみ}さまはあなたが^す住んでいる
世界^{せかい}を^{つく}造られた……15
- 第3課 神^{かみ}さまはあなたが^{つく}造られた……21
- 第4課 神^{かみ}さまはあなたが^{よい}良い^こ子に
なるように^{たす}助けてくださる……27
- 第5課 神^{かみ}さまはあなたが^{まわり}まわりの^{ひと}人に、
どんな^いい^どどをとるか^き気に^さされる……33
- 第6課 神^{かみ}さまはあなたが^{てんこく}天国につれて^ゆ行かれる……39
- 第7課 神^{かみ}さまはあなたが^{すく}救われる……45
- 第8課 神^{かみ}さまはあなたの^{めんどう}めんどを
みてくださる……51
- 第9課 神^{かみ}さまはあなたの^{いのり}いのりを^きかかれる……57
- 第10課 神^{かみ}さまはあなたを^{みちび}みちびかれる……63
- 第11課 神^{かみ}さまはあなたを^{すく}救うために、
神^{かみ}さまの^{こひつじ}小羊^を送^{おく}られた……69
- 第12課 神^{かみ}さまはあなたを^{ゆる}ゆるし、
あなたを^{たす}助けてくださる……75
- 第13課 神^{かみ}さまはあなたと^{とも}ともに^いいてくださる……81
- 第14課 あなたは^{かみ}神^{さま}をも^ととよく
知^しることが^{でき}る……89

生徒の みなさんへ



わたしたちの聖書通信講座のなかまになっ
てくれてありがとう。



いろいろな国の子どもたちが、同じ学習
コースを勉強しています。



それにお父さん、お母さんたちや、お兄さ
ん、お姉さんたちも勉強しています。どう
してでしょうか。

それは、ずっと昔の、りっぱな人びとについての本を讀ん
でみたいからです。

また絵をみたり、それぞれの学習には、それはおもしろい
宿題もあって、たのしみがあるからです。

とくに、神さまのことを勉強できるので、この学習がすき
になるでしょう。

これからあなたは、いろいろな人について勉強します。神
さまはその人たちを愛されました。

神さまは、その人たちに、
すばらしいことを、たくさん
して下さいました。

神さまは、あなたも愛して
いて下さることがわかります
よ。

そして、あなたにもすばら
しいことをして下さいます。



がくしゅう
学習コースは、わかりやす
いです。

せいしょ なか
聖書の中にでてくる人びとに
ついて勉強べんきょうします。

せいしょ
聖書のみことばは、とてもわ
かりやすく、日本語にほんごにされたも
のです。



あなたはこの本ほんといっしょに、もう
一さつ、たの楽しい問題集もんだいしゅうといううす
い本ほんを受けとったと思おもいます。

もしまだ受けとっていなければ、こく国
際聖書通信学院さいせいしよつうしんがくいんにてがみを書かいて、送おく
ってもらうようにして下ください。

★住所じゅうしょは、この本ほんの始めはじのページかに書いてあります。

「神さまは、あなたを愛しておられ
る」の1課かづつ終おわると、たの楽しい問
題集だいいしゅうをやっくだて下ください。

たの楽しい問題集もんだいしゅうには、どうした
らきれいな賞状しょうじょうがもらえるかかが書
いてあります。

クラスで、勉強べんきょうしている人ひとは、先生せんせいが教おしえて下くださいます。



あなたの家ぞくぜんいんが、
この本を勉強したいかもしれ
ませんね。

そのために〈楽しい問題集〉
の中に、●さあやってみよう●
というところがあります。

それは、子どもも、わかい人、
おとなと、それぞれ、なにかす
るところがあります。



●さあやってみよう●のところでは、あなた
のやりたいところをして下さい。



もし、何人かの人たちが、いっしょにこの
本を使うのでしたら、答えは、本に書かない
で、ほかの紙に書いて下さい。

でも、この本「神さまは、あなたを愛して
おられる」の〈楽しい問題集〉は、答えを
送るために、人数ぶんだけたので下さい。

そうしたら、みんなが、自分の〈楽しい問
題集〉に書きこむことができます。あなたの名まえが書いて
ある 修りょう書 を送ります。

もし、学習コースの中で、なにか質問があったら、お手紙
を書いて〈楽しい問題集〉の答えを送るときに、いっしょに
送って下さい。いつでもおてつだいします。

それでは、始めて下さい。

せんせい
先生より。

だい 第 1 課



かみ
神さまはあなたを
し
知り、愛あいしておられる

かみ
神さまは、聖書せいしょと呼ばれる本ほんを持もっておられます。

かみ
神さまは、聖書せいしょの中なかで、神さまについての真理しんりを、話かたっておられます。

かみ
神さまは、初めはじからおられ、終おわりまでおられます。

かみ
神さまは、何なんでもできます。神さまは、世界せかいを造つくられました。

かみ
神さまは、どこにでもおられ、何なんでもできます。

かみ
神さまは、あなたを造つくられました。神さまはあなたをし知り、あなたを愛あいしておられます。

かみ
神さまは、良よいおかたです。あなたが神さまを知るとき、神さまを愛あいするようになります。

このみことばは、聖書せいしょにあります。声こゑをだして、5回かいご読んで下さい。



かみ
神は愛あいです。私わしたちは愛あいしています。神かみがまず私わしたちを愛あいしてくださったからです。

だい 第 1 ヨハネ 4 : 16, 19

できるかな？

文字がぬけているところを、書きいれましょう。

1. どうして私たちは、神さまを愛するのでしょうか。
それは神さまが_____私たちを_____下さ
ったからです。
2. どの本が、神さまについての真理を、語っています
か。_____

答え

°27 盛 °手 羊 °I

あなたの答えはありますか。

聖書は、神さまがどんなかたであるかを、
教えています。

●から●までの、つぎのように、ぜんぶのことばの下に、線を
引きなさい。

- 神さまは、初めからおられ、終わりまでおられます。●
世界が初まる前から、
空や雲ができる前から、
- 太陽、月、星ができる前から、
神さまはおられました。●



かみ
神さまは、何でもできます。

かみ
神さまは、世界を造られました。

かみ
神さまは、岩や山を造られました。

かみ
神さまは、みずうみや、川を造られました。

かみ
神さまは、木や花を造られました。

かみ
神さまは、動物や、人間を造られました。

● 神さまは、あなたを造られました。●



せいしよ
聖書は、神さまはどこにでも、おられる
ことを、教えています。

かみ
神さまは、あなたが、こきゅうする空気のように、あなたの
まわりをとりかこんでおられます。空気を見ることはできません。

そのように神さまを見る
ことはできません。

でも神さまは、あなたを
見ることができます。

かみ
神さまは、あなたの声を
聞かれます。神さまは、あ
なたに話しかけることがで
きます。

かみ
神さまは、あなたを知り、
あなたを愛しておられます。



せいしよ かみ なん し
聖書は、神さまは、何でも知っておられることを
おし
教えています。

かみ
神さまは、あなたのしていることを、すべて見ておられます。

かみ
神さまは、あなたの言うことを、すべて聞いておられます。

● かみ
神さまは、あなたが考えたり、感じたりしていることを、
すべて知っておられます。 ●

かみ
神さまは、あなたにとって、何がいちばん良いことであるか
を、知っておられます。

かみ
神さまは、すべてのことについての、真理
を知っておられます。

かみ
神さまは、聖書の中で真理を教えておら
れます。



かみ
神さまは、造られたままの、あなたを愛して
おられます。

ひと
ある人は、そばかすがあり、ある人は、ちぢれ毛で、ある人
は、まっすぐなかみの毛をしています。

せいがひくく、ふとっている人
がいます。せいがたかく、やせて
る人もいます。

こんなことは問題ではありませ
ん。



- 神さまは、あるがままのあなた
を愛しておられます。 ●

あなたの名まえを、あいているところに書いて下さい。

神さまは _____ を愛しておられます。



聖書は、神さまが良いおかた
であると、教えています。

神さまは、あなたを助けたいのです。

神さまは、あなたが、けんこうで
せになってほしいのです。

神さまは、あなたがかしこくて、強
くなってほしいのです。 ● 神さまは、あな
たが正しく、やくにたつ人になってほし
いのです。 ●

あなたが神さまを知るときに、神さまを愛する
ようになります。

神さまが、あなたを愛しておられるように、神さまもあなた
に愛してほしいのです。

- この勉強は、あなたが神さまを知り、神さまを愛するよう
になるための、おてつだいをします。 ●

あなたは、神さまを知りたいですか？.....

あなたは、けんこうで、幸せになりたいですか？.....

あなたは、かしこく、強くなりになりたいですか？.....

あなたは、正しく、やくにたつ人になりたいですか？.....

●あなたは、神さまに話しかけることができます。●

神さまは、あなたのそばにおられ、あなたに耳をかたむけておられます。

神さまに話しかけることは、おいのりすることです。このおいのりをおぼえて、神さまにお話ししましょう。

おいのり

神さま、わたしは、あなたのことが、わかるようになりたいです。

神さまが、わたしを愛してくださるように、わたしも神さまを愛せるようにしてください。

この聖書の勉強がよくできるように、助けてください。

わたしが、神さまに喜ばれるものとならせてください。



★この本の問題集を出して、第1課のところの、宿題をしなさい。

第2課

かみ
神さまはあなたが
す
住んでいる世界を
つく
造られた



かみ
神さまについて、このことをおぼえて下さい。

かみ
神さまは、だれもできないことが、おできになれます。

かみ
神さまは、^{つく}造り出すことができます。^{なん}何にもないところから、^{なに}何かを^{つく}造れます。

かみ
神さまは、6日間^{かかん}で^{せかい}世界を^{つく}造られました。

かみ
神さまは、あなたが^す住むための、^よ良い^{せかい}世界を^{つく}造られました。

かみ
神さまは、6日^か働^{はたら}くために、1日^{いちにち}を^{やす}休むために^{つく}造られました。

かみ
神さまは、^{そうせいき}創世記で、^{せかい}どのようにして^{つく}世界を^{つく}造られたかを、^{おし}教えてください。

かみ
創世記は、^{かみ}神の本である^{せいしょ}聖書の、^{はじめ}いちばん^{はじめ}始めのところでは、

このみことばは、^{せいしょ}聖書に
あります。^{こゑ}声を^だだして、5
^{かいよ}回^よ読んで^{くだ}下さい。

^{はじめ}初めに、^{かみ}神が^{てん}天と^ち地を^{そうぞう}創造した。

^{そうせいき}創世記 1 : 1

できるかな？

文字がぬけているところを、書きいれましょう。

1. だれでもできないことで、神さまのできることは何ですか。
神さまは、何にもないところから、何かを_____
ことができます。
2. どのようにして神さまが世界を造られたか、どこに書いてありますか。
_____のいちばん始めのころの、_____に
あります。

答え

°聖冊傳`畢讀`? °聖書`I

神さまは6日間で世界を造られました。

神さまは、人びとが住むために、素晴らしい世界を計画されました。

初めは、地は形がありませんでした。地はいちばん暗い夜のように、まっくらでした。そこで神さまが動かされると、地の形ができました。

神さまが声をだされると、光が現われました。

神さまが声をだされるたびに、何か造られました。

神さまが世界を造られている間、あなたがそれをながめているのを、そうぞうして見て下さい。

●から●までの、ぜんぶのことばの下に、線を引いて下さい。

これらは、聖書のいちばん始めのころの、創世記にあるものです。

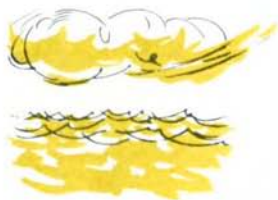
第 1 日



●神が「^{ひかり}光よ。あれ。」と言われた。●

^{かみ}神さまが^{ひる}昼と^{よる}夜を造られました。

第 2 日



●神は「^{おおぞら}大空よ。水の間^{あいだ}にあれ。
^{みず}水と^{みず}水との^{あいだ}間に^{くべつ}区別があるように。」と言われた。●

^{かみ}神さまは^{おおぞら}大空と^{みず}水とをわけられました。

第 3 日



●神は「^{てん}天の^{した}下の^{みず}水は^{ひとところ}一所に^{あつ}集まれ。かわいた^{ところ}所が^{あら}現われよ。」と言われた。●

^{かみ}神さまは、^{りく}陸と^{うみ}海と^き木と^{はな}花を造られました。

第 4 日



●神は「^{ひかり}光る^{もの}物は^{てん}天の^{おおぞら}大空にあって、
^{ひる}昼と^{よる}夜とを^{くべつ}区別せよ。-----と言われた。●

^{かみ}神さまは、^{たいよう}たいよう、^{つき}月、^{ほし}星を造られました。

第 5 日



神は「水は生き物の群れが、群がるように、_____また鳥は、地にふえよ。」と言われました。

神さまは、すべてのさかなと、鳥を造られました。

第 6 日



神は、「地は、その種類にしたがって、生き物、家畜や、はうもの、その種類にしたがって野の獣を生ぜよ。」と言われました。

神さまは、すべての動物を造られました。

神は「われわれに似るように、われわれのかたちに、人を造ろう。」と言われました。

神さまは、初めの男と女を造られました。

神さまは、あなたが住むために、良い世界を造られました。

神さまは、造られたすべての物をごらんになりました。みんなとてもすばらしく、世界は、美しくできました。

神さまは、とても喜ばれました。

神さまは、6日を働くために、1日を休むためにつくられました。

7日めに、神さまは、休まれました。神さまは、この日を休む日と定められました。私たちのために休む日をつくられました。



6日の間、私^{わたくし}たちは
働^{はたら}きます。7日^かめに私^{わたくし}
たちも休^{やす}みます。

●神^{かみ}さまの家^{いえ}で、私^{わたくし}た
ちは神^{かみ}さまとお話^{はな}しをし、
神^{かみ}さまのこ^{こと}を学^{まな}びまし
よう。●

あなたは、神^{かみ}さまの家^{いえ}
に行^いきますか。

●神^{かみ}さまの家^{いえ}で、私^{わたくし}たちは神^{かみ}さまとお話^{はな}し
をし、神^{かみ}さまのこ^{こと}を学^{まな}びます。●

私^{わたくし}たちは、家^{いえ}でおいのりをするこ^{こと}もま
た、神^{かみ}さまとお話^{はな}しするのです。

神^{かみ}さまが、この美^{うつく}しい世^せ界^{かい}を造^{つく}られて、
うれい^いいですか。

神^{かみ}さまが、あな^なたを造^{つく}って下^{くだ}さったこ^{こと}を、
かん^{かん}しゃしたこ^{こと}がありますか。

このおいのりをおぼ^{おぼ}えて下^{くだ}さい。

おいのり
神^{かみ}さま、世^せ界^{かい}のすべ^{すべ}てをあ^ありがとうご
ざ^ざいます。わたくしがみ^みる、すべ^{すべ}ての物^{もの}を
造^{つく}って下^{くだ}さ^さって、あ^ありがとうござ^ざいま
す。働^{はたら}く日^ひと、休^{やす}みの日^ひをあ^ありがとう
ござ^ざいます。

神^{かみ}さま、わたくしを造^{つく}って下^{くだ}さ^さって、
あ^ありがとうござ^ざいます。



★この本^{ほん}の問題^{もんだい}集^{しゅう}を出^だして、第^{だい}2課^かのとこ^{ところ}の、宿^{しゅく}
題^{だい}をやりま^ましょう。

だい 第 3 課 か

かみ
神さまはあなたを
つく
造られた



かみ
神さまについて、この
ことをおぼえて^{くだ}下さい。

かみ
神さまは、かみ
神さまににせて、はじめの男の人と女の人をつくら
れました。

かみ
神さまは、みんなをかみ
神さまの子どもになってほしと思われま
す。

かみ
神さまは、かみ
神さまの子どもを^{あい}愛し、せわをして^{くだ}下さいます。

かみ
神さまは、あなたも造られ、かみ
神さまの子どもになるように、
のぞ
望んでおられます。

あなたは、かみ
神さまがしなさいとい^いわれることをするとき、
しあわ
幸せになります。



このみことばは、^{せいしょ}聖書に
あります。^{こゑ}声をだして、5
^{かいよみ}回読んで^{くだ}下さい。

かみ
神である^{しゆ}主は、^{とち}土地のちり^{ひと}で人を
^{かたちづ}形造り、その^{はな}鼻にいのちの^{いき}息を吹
き^こ込まれた。そこで、^{ひと}人は、^{いきも}生きも
のとなった。^{そうせい}創世記 2 : 7

できるかな？

文字がぬけているところを、書きいれましょう。

1. 神さまは、始めの人のからだを造るのに、何を使われ
ましたか。
-----の-----。
2. 神さまは、あなたが、何になるのを望んでおられますか。
神さまの-----。

答 え



°♀♂± `° °0♀ `♂♀ `I

神さまは、神さまににせて、始めの人を造られ
ました。

- から●までの、ぜんぶのことばの下に、線を引いて下さい。

神さまは、始めの人を土地のちりで造られました。神さまは、
神さまのいのちを、人にふきこまれました。

- 神さまは、始めの人にアダムという名まえをつけられました。
アダムは多くの点で、神さまににっていました。●

アダムは  で見るこ
とができ  で聞く
ことが
できた。

アダムは  で歩くこ
とができ  で話すこ
とができ
た。

アダムは



はたらくことができ、遊ぶ
ことができた。

● アダムは神さまの子どもでした。 ●

神さまは、アダムを愛し、アダムのめんどうを
みました。

神さまは、アダムのために、美しい庭の家を造られました。
神さまは、その庭をエデンと呼ばれました。

日かげをつくる木や、みごとな花がありました。緑の野原
や、冷たい水の川がありました。美しい小鳥や、人なっこの
動物たちがいました。おいしいくだ物もありました。

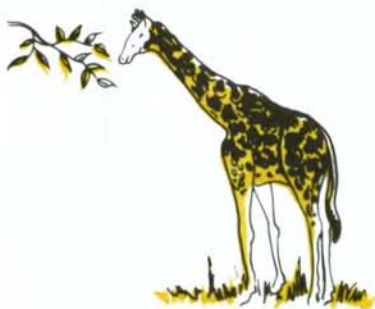


● 神さまの造られた物は、すべ
て良い物でした。 ●

アダムは、かんぜんな世界に
住んでいました。

● 神さまは、アダムにしごとを写
えました。 ● 神さまは、アダムに
手で働くことを教えられました。
アダムは美しい庭の手入れをし
ました。

神さまは、アダムに頭を使う
しごとを写えられました。アダム
は、動物や、鳥の名まえをぜんぶ
つけました。



神さまは、アダムが、ちゃんとしごとができるように、助けて下さいました。

●アダムは、神さまの言われるしごとをして、とても、幸せでした。●

アダムは、神さまを喜ばせたくて、そうしました。



まいにち、神さまは、庭にこられました。神さまとアダムは、話しあわれました。神さまとアダムは、愛しあわれました。

アダムは、人なっこの動物たちがすきでした。アダムは、きれいな鳥がすきでした。

アダムは、神さまとお話するのがだいすきでした。

でもアダムは、何かほかに、ひつようなものがありました。神さまは、アダムに何がひつようなのか、ごぞんじでした。

●神さまは、神さまの子どもたちに、何がひつようか、いつも、知っておられます。●

神さまは、アダムをねむらせました。

アダムのわきばらから、神さまは、あばらばねをとられました。あばらばねから、神さまは、女の人を造られました。

女の方はアダムを助けて、幸せになるでしょう。

かみ
神さまは、アダムを^お起こし、^{おんな}女の人
を見せられました。

アダムは、かみ
神さまが、^{あた}子
^{くだ}下さった^{おんな}女の人を^{あい}愛しま
した。



アダムは^{おんな}女をエバ
と^よ呼びました。

エバは、アダムのおよめさんになりました。
アダムとエバが、^{せかい}世界で^{はじめ}始めの人です。

アダムとエバは、エデンに^{いっしょ}いっしょにいて、^{しあわ}幸せでした。
ふたりは、^{うつく}美しい^{いえ}家をもつて、^{しあわ}幸せでした。
ふたりは、おたがいに、^{あい}愛しあい、^{かみ}神さまを^{あい}愛しました。

- アダムとエバは、ふたりで、^{かみ}神さまとともに歩み、
^{かみ}神さまと、^{はな}お話しをしました。●

かみ
神さまは、あなたも^{つく}造って^{くだ}下さり、^{かみ}神の^こ子と
なるよう、^{のぞ}望んでおられます。

かみ
神さまは、アダムを^{つく}造られたように、あなたを^{おとな}大人としては、
^{つく}造られませんでした。

かみ
神さまは、^{はじめ}始め、^{あか}赤ちゃんとして、あなたを^{つく}造られました。

かみ
神さまは、あなたの^{せわ}せわをするために、^{とう}お父さん、^{かあ}お母さん
を^{くだ}下さいました。

●神さまは、アダムを愛したように、あなたも愛しておられます。神さまは、あなたのお父さんにもなりたいのです。●

神さまは、あなたにも幸せになってほしいのです。



あなたにも、しごとがあります。

あなたの手と頭を使うしごとです。

あなたのしごとが、じょうずにできるように、がんばって下さい。

アダムがしたように、神さまを喜ばせて下さい。

●神さまが言われることをするとき、あなたは幸せになるでしょう。●

あなたのしごとをするとき、神さまに、助けてもらいたいですか。このおいのりをおぼえて、毎朝、神さまに言って下さい。

おいのり

神さま、しごとと遊びをありがとうございます。

わたしのしごとを、助けてください。

きょう、わたしのことばと、行ないが、神さまに喜ばれるようにしてください。



★さあ、この本の問題集を出して、第3課のところの、宿題をやりましょう。

第 4 課

かみ
神さまはあな
たがよい子に
なるように助
けてくださる



かみ
神さまについて、このことをおぼえておきましょう。

かみ
神さまは、神さまの子どもたちが、正しいことをするように
おし
教えて下さいます。

かみ
神の敵は、人びとに、罪をおかさせようとしています。

かみ
罪は、アダムとエバを、神さまからひきはなしました。

かみ
神さまは、悪いことをした人でも、まだ愛して下さいます。

かみ
神さまは、聖書をとおして、あなたが何をしたらよいか、教
えて下さいます。

このみことばは、聖書に
あります。声をだして、5
回読んで下さい。



かみ
神である主は、人に命じて仰せら
れた。「あなたは、園のどの木から
でも思いのまま食べてよい。

しかし、善悪の知識の木からは取
って食べてはならない。それを取っ
て食べるその時、あなたは必ず死
ぬ。」
創世記 2 : 16、17

できるかな？

正しいと思うことばを、○で囲んで下さい。

1. 神さまは、神さまの子どもたちに、どうなってもらいたいですか。
良い子、悪い子。
2. アダムを神さまからひきはなしたものは、何ですか。
愛、罪。
3. 神さまは、悪いことをする人でも、まだ、愛して下さいますか。
はい、いいえ。

答え

○いい子 ○愛 ○悪い子

ことばのお勉強

罪とは、神さまに従わないことや、悪いことをするといういみです。

いろいろな罪とは、人が言ったり、したりする、さまざまな悪いことをいみます。

あくとは、悪いといういみです。

あくまとは、人に罪をおかせようとする、神さまの敵のことです。

サタンは、あくまの、もう一つの名まえです。

神さまは、神さまの子どもたちが正しいことをするように、教えておられます。

●から●までの、ぜんぶのことばの下に、線を引いて下さい。

アダムとエバは、かんぜんな^{せかい}世界に住んでいました。

神さまが造られたものは、みんな^よ良いものでした。

アダムとエバは、^{ひと}良い人たちでした。

神さまは、アダムとエバを、神さまのように、^よ良いものとして造られました。



●神さまは、アダムとエバに、^{なに}何をしたらいいのか、^{おし}教えられました。

神さまは、ふたりに、^{なに}何をしたらいけないのか、^{おし}教えられました。●



神さまは、ふたりに、一つの木の^み実は、^た食べてはいけな^いと言われました。●神さまは、もしそれを^た食べると、^し死ぬようになると、^{けいこく}けいこくされました。●

神さまは、アダムとエバを^{あい}愛されました。神さまは、ふたりに、^{ただ}正しいことをしてもらいたかったのです。神さまは、アダムとエバが^し死んだらこまると^{おも}思われたのです。

神さまの^{てき}敵は、^{ひと}人びとに^{つみ}罪をおかせようとします。

神さまには、あくまとかサタンと呼ばれる、^{てき}敵がいます。

神さまは、^よ良いおかたですが、あくまは、^{わる}悪いものです。

神さまは、人びとが、良い人になり、正しいことをするように、助けて下さいます。

あくまは、人びとに、悪いことをさせようとしています。



●エバは、神さまに従うべきであるということが、わかっていました。●

でもエバは、あくまのうそに耳をかしたのです。

エバは神さまが食べてはいけないと、言われた木の果実を、少し食べました。

エバはアダムにも、食べさせました。

アダムとエバは、ふたりとも、罪をおかしました。

そうしたら、おそろしいことが、起こりました。

罪は、アダムとエバを、神さまからひきはなしました。

ある日、あくまは、エデンの庭にやって来ました。

あくまは、エバと話しをするのに、ヘビを使いました。

ヘビはエバに、神さまが食べてはいけないと言われた木の果実を見せました。

あくまはエバにうそを言いました。

「あの木の果実を食べなさい。」とあくまは言いました。

「あなたは死なないでしょう。神さまみたいに、かしくなりますよ。」



アダムとエバは、ずっと、神さまを愛していました。でも、このときから、神さまをおそれるようになりました。

●ふたりは、悪いことをしたということが、わかっていました。●

ふたりは、神さまから、かくれようと思いました。はだかだったので、はずかしいと思いました。

ふたりは、木の葉で、ようふくを作りました。でも、ようふくは、あまりよくできませんでした。



神さまは、悪いことをした人でも、まだ愛しておられます。

●だれも、神さまから、かくれることはできません。●

神さまは、アダムとエバがしたことを見ておられました。でも、まだ、神さまは、ふたりを愛されました。

神さまは、アダムとエバに、動物の皮で、ようふくを作られました。

神さまは、ふたりがおかした罪について、語られました。

神さまは、悪いことをしたふたりに、ばつを与えなくてはなりませんでした。

神さまは、アダムとエバが、正しいことをするようにと、ばつを与えられました。エデンにある美しい家を、はなれて行かなくてはなりませんでした。

● アダムとエバが罪をおかしたことで、世界に、びょうきと死ぬことがはいりこんできました。● しかし、神さまは、ふたりにすくい主が来られるであろうと、語られました。

そのすくい主は、もう一ど、すべてを正しくして下さるでしょう。

神さまは、聖書をとおして、あなたが何をしたらよいか、教えて下さいます。

あなたは、いままでに、悪いとわかっていながら、やってしまったことがありますか。

● それでも神さまは、あなたを愛し、助けたいのです。● 神さま。ごめんなさいと言って下さい。良い子になれるよう助けをもとめて下さい。

それから、神さまがしなさいと言われることをして下さい。そうしたら、心が楽しくなるでしょう。

夜ねる前に、神さまに、このおいのりをして下さい。

おいのり
神さま。今までしてきた、すべての悪いことを、ゆるしてください。
神さまがしなさいと言われることができるように、助けてください。
そして、今ばん、わたしをおまもりください。



★この本の問題集を出して、第4課のところの、宿題をしなさい。

だい 第 5 課 か

かみ
神さまはあなたが
まわりの人^{ひと}に、ど
んなたいどをとる
か^き気にされる



かみ
神さまについて、このことをおぼえておきましょう。

かみ
神さまは、親^{おや}が子ども^{こども}のめんどうをみるのを、^{たす}助けて^{くだ}下さい
ます。

かみ
神さまは、あなたが、まわりの人^{ひと}のことを、どう^{おも}思っているか、
し^し知っておられます。

かみ
神さまは、まわりの人^{ひと}に、いじわる^{いじわる}をする人^{ひと}に、^{あた}ばつを^{あた}与えら
れます。

かみ
神さまは、あなたが、まわりの人^{ひと}に、しんせつであるように、
のぞ^{のぞ}望んでおられます。

このみことばは、^{せいしよ}聖書に
あります。^{こゑ}声をだして、5
^{かいよ}回^{くだ}読んで下さい。



しかし、カインは^{おとうと}弟^{あへ}アベルに^{はな}話
しかけた。……^{かれ}彼^{こゝろ}を^{ころ}殺した。主^{しゆ}はカ
インに、「あなたの^{おとうと}弟^{あへ}アベルは、
どこにいるのか。」と^と問われた。

^{そうせいき}創世記 4 : 8、9

できるかな？

正しいと思うことばを、○で囲んで下さい。

1. まわりの人に、いじわるをする人にたいして、神さまは、どうされますか。
わすれる、 しゆくふくする、 ばつを与える。
2. 神さまは、あなたが、まわりの人に、はらをたてているとき、知っておられますか。
はい、 いいえ、 ときどき。
3. だれが、弟を殺しましたか。
アダム、 アベル、 カイン。

答 え

○はい、 いいえ、 ときどき。 ○アダム、 アベル、 カイン。

ことばのお勉強

ささげものとは、人が神さまにあげるものことです。

いけにえは、神さまにささげる生きた動物です。

しゆくふくするとは、人に何か良いことをすることです。





かみ
神さまは、おや
ニども
のめんどうをみるよう
にたす
く
助けて下さいます。

●から●までの、ぜんぶのこ
ばのしたに、せんをひいてくだ
さい。

アダムとエバには、たくさんニどもがいました。はじめのニど
もはカインでした。2ばんめのニどもは、アベルでした。

カインとアベルが、世界でさいしょのニどもたちで、きょう
だいでした。

アダムとエバは、ニどもをそだてるために、はたら
かなくてはな
りませんでした。

●かみ
神さまは、ふたりのしごとをてつだってくだ
さいました。●

かれらは、種まきをしなくてはなりませんでした。

手いれをし、たべものをあつめました。

かれらは、羊や、やぎをかいました。

それに、ミルクやチーズや、ようふくをつくりました。

●かれらは、みんなのニどもに、しごとを教え
ました。

そして、かれらは、ニどもたちに、

かみ
神さまのことを、教え
ました。●

かみ
神さまは、あなたが
まわりの^{ひと}の人のことを、
どう思^{おも}っているか、
知^しっておられます。

カインは神さまに、じぶ
んが作^{つく}った、たべものをさ
さげました。

アベルも、じぶんの^{つみ}罪の
みがわりに死^しぬ、小羊^{こひつじ}を
ささげました。

●神さまは、カインもアベルも、ふたりとも愛^{あい}していました。●
かみ
神さまは、かれらに、どうしたら神さまのもとにこられるかを、
教^{おし}えられました。

カインもアベルがしたように、^{つみ}罪のいけにえをもってくるべ
きでした。

かみ
神さまは、アベルをしゆくふくし、^{つみ}罪をゆるして^{くだ}さいまし
た。



カインは、^{かみ}神さまの言
われることを聞^ききたくあ
りませんでした。

カインは、じぶんの思^{おも}
いどおりに、やりたかつ
たのです。

カインは、^{かみ}神さまが、
アベルをしゆくふくした
ことに、はらをたてまし
た。

カインは、アベルをに
くみました。

^{かみ}神さまは、カインの^き気
もちを、ごぞんじでした。

●神さまは、カインがおこったままでいたら、何か悪いことをするだろうと思われました。●

神さまは、カインと話しをし、「なぜおこっているのか。」と聞かれました。でも、カインは、神さまの言うことを聞こうとしませんでした。

カインは、弟のアベルをにくみました。

神さまは、まわりの人にいじわるをする人に、ばつを与えられます。

ある日、野はらで、カインは、弟のアベルを殺しました。



それは、おそろしい罪でした。神さまは、カインがしたことを見ておられました。

●神さまは、カインにばつを与えなくてはなりませんでした。●

神さまは、カインが家ぞくといっしょに家にいることを、ゆるされませんでした。カインとカインのおくさんは、出て行って、じぶんたちだけで住みました。

神さまは、あなたが、まわりの人にしんせつであることを、望んでおられます。

ほかの人をにくむことは、罪です。
この人をにくむ罪が、人をきずつけるようになります。



この罪が、言いあらそいや、けんかや、さつじんになっていきます。

罪は人をぶんれつさせます。罪は家ていを、はかいします。

神さまは、私たちの罪をゆるし、私たちをよくしたいのです。

●神さまは、私たちの悪い気もちをとりのぞきたいのです。そして、おたがいが、愛しあうようになってほしいのです。●

そうしたら、私たちは、いつも、幸せでいられるのです。

今までに、ほかの人に、はらをたてたことがありますか。

心の中にある、いかりの気もちをとってくださいと、神さまにおねがいしますか。まわりの人と、もっと仲よくやっていたいですか。

このおいのりをおぼえて下さい。

おいのり

主よ。わたしをカインのように、ならないようにしてください。

まわりの人に、しんせつにできるようにしてください。

わたしの心の中はいかりと、悪いことばをゆるしてください。

そして、わたしを、愛のある、しんせつな、良い人にして下さい。



★この本の問題集を出して、第5課のところの、宿題をやりましょう。

だい 6 課 第 6 課



かみ 神さまはあなたを^{てんごく}天国につれて^ゆ行かれる

かみ 神さまについて、このことをおぼえておきましょう。

かみ 神さまは、エノクを^い生きたまま、^{てんごく}天国へつれて^ゆ行かれました。

かみ 神さまは、あなたのために、^{てんごく}天国にすばらしい^{いえ}家を持っておられます。

かみ 神さまとともに^{ある}歩きましょう。かみ 神さまは、あなたを^{てんごく}天国に^みちびいて^{くだ}下さいます。



このみことばは、^{せいしょ}聖書に
あります。^{こゑ}声をだして、5
^{かえりよみ}回読んで^{くだ}下さい。

エノクは^{かみ}神とともに^{あゆ}歩んだ。^{かみ}神が^{かれ}彼を取
られたので、^{かれ}彼はいなくなった。

^{そうせいき}創世記 5 : 24

^{わたし}私は^み見た。^{みよ}見よ。^{てん}天に^{ひと}一つの^{ひら}開いた^{かど}門があつた。また、
……「ここに^{のぼ}上れ。」……と^{こゑ}声があつた。

ヨハネの^{もくしやく}黙示録 4 : 1

できるかな？

左の^{ひだり}ことばと、右の^{みぎ}ことばを、下の^{した}れいにならって、つなげてみましょう。

- | | | | |
|-------------------------|---|---|--|
| 1. 神 ^{かみ} さまは | • | • | 神 ^{かみ} さまのすばらしい家 ^{いへ} です。 |
| 2. エノクは | • | • | あなたが神 ^{かみ} とともに、歩 ^{あゆ} んでほしいのです。 |
| 3. 天国 ^{てんごく} は | • | • | 神 ^{かみ} さまとともに歩 ^{あゆ} んで、天国 ^{てんごく} へ行 ^ゆ けます。 |
| 4. あなたは | • | • | 生 ^{なま} きたまま天国 ^{てんごく} へ行 ^ゆ きました。 |

答 え

神^{かみ}さまは、すばらしい家^{いへ}です。
エノクは、あなたが神^{かみ}とともに、歩^{あゆ}んでほしいのです。
天国^{てんごく}は、神^{かみ}さまとともに歩^{あゆ}んで、天国^{てんごく}へ行^ゆけます。
あなたは、生^{なま}きたまま天国^{てんごく}へ行^ゆきました。

神^{かみ}さまは、エノクを^い生^{なま}きたまま、天国^{てんごく}へつれて行^ゆかれました。

●から●までの、ぜんぶのことばの^{した}下に、線^{せん}を引^ひいて下^{くだ}さい。

アダムには、たくさんの男^{おとこ}の子^こや女^{おんな}の子^こがいました。

そして、その子^こどもたちにも、男^{おとこ}の子^こと女^{おんな}の子^こがたくさんいました。

とても大^{おお}ぜいの人^{ひと}がいました。

●神^{かみ}さまは、すべての人^{ひと}を愛^{あい}されました。●



神さまは、かれらとともに歩み、話しをしたかったのです。
神さまは、かれらを天国へつれて行きたかったのです。



しかし、おおくの**ひと**びとは、
神さまを愛しませんでした。

かれらは、神さまにおいのり
したり、話しかけたりしません
でした。

かれらは、カインのようでした。
かれらは、じぶんのすきか
つてにしたかったのです。

かれらは、神さまがしなさいと言われたことを、しようとは
しませんでした。かれらは、神さまとともに、歩みませんでした。

●かれらの**つみ**が、かれらを神さまから、ひきはなしたのです。●

しかし、エノクは、神
さまを愛しました。

エノクは、アベルのよ
うに、じぶんの**つみ**のみが
わりの小羊こひつじをもって、
神さまのところに**ゆ**きま
した。

神さまは、エノクのした**わる**いことをみな、ゆるして**くだ**さいま
した。

神さまは、エノクの**つみ**をとりのぞき、**よい** **ひと**にして**くだ**さいま
した。



●エノクは、おいのりをして、まいにち、神さまとお話しをし
ました。●

●エノクは、まいにち、^{かみ}神さまがするように^い言われたことをすると、^{かみ}神さまとともに^{あゆ}歩みました。●

エノクは、^{かみ}神さまとともに^{あゆ}歩みながら、^{てんごく}天国へ^い行きました。



^{かみ}神さまとエノクは、おたがいに^{あい}愛しあいました。

^{かみ}神さまは、エノクのしごとを^{たす}助けて^{くだ}下さいました。

エノクは、きんじょの^{ひと}人びとに、^{かみ}神さまのことを^{はな}話しました。

^{かみ}神さまはエノクに、^{なに}何を^{はな}話したらよいか、^{おし}教えられました。

エノクは、ほかの^{ひと}人たちも^{かみ}神さまとともに^{あゆ}歩むように、どりよくしました。

ほとんどの^{ひと}人びとは、エノクの^い言うことを^き聞きませんでした。

かれらは、カインのような、おそろしい^{つみびと}罪人でした。

●^{かみ}神さまとともに^{あゆ}歩む^{ひと}人は、^し死ぬと^{てんごく}天国に^い行きます。●

でも、^{かみ}神さまは、エノクを^い生きたまま、^{てんごく}天国へ^いつれて行かれました。

神^{かみ}さまは、エ
ノクを、美^{うつく}しい、
すばらしい、天^{てん}
の家^{いえ}へつれて行^い
かれました。



そこは、すべ
てのものが、か
んぜんなところ
です。そして、
すべての人^{ひと}が、
幸^{しあわ}せです。

神^{かみ}さまは、あなたのために、すばらしい家^{いえ}
も持^もっておられます。

そこでは、荷^なもあなたに、きがい^あを与^{あた}えるものはありません。
あなたは、いっまでも、けんこうと幸^{しあわ}せをもちつづけます。
あなたは、けっして、びょうきになったり、おなかがすいたり、
さむさにふるえたりすることはありません。

天国^{てんごく}では、みんなの人^{ひと}が、ひつようなものすべてを、持^もって
います。

あなたは、天国^{てんごく}で、たくさんのすばらしいお友^{とも}だちができる
でしょう。

●さらにすばらしいことには、あなたを愛^{あい}し、天国^{てんごく}へつれて行^い
こうとねがっておられる、神^{かみ}さまとともにすごすことができる
のです。●

神^{かみ}さまとともに歩^{あゆ}んで下^{くだ}さい。神^{かみ}さまは、あなた
を天国^{てんごく}へみちびいて下^{くだ}さいます。

神さまは、あなたの罪をとりぬすのぞくために、すくい主を送られました。



●その救い主は、神さまのみ子 イエスさまです。●

あなたはイエスさまを見ることはできませんが、イエスさまは、そこにおられます。

●イエスさまは、あなたが、神さまとともに歩めるように、助けるために、来て下さいました。●

イエスさまに罪をゆるしていただきましょう。

イエスさまを、あなたのすくい主として、受けいれて下さい。

まいにち、おいのりをして、神さまとお話しをして下さい。神さまが、するようにと、聖書の中で語っておられることをしましょう。これが、神さまとともに歩むことなのです。

神さまは、あなたを天国へつれて行かれます。

このおいのりをおぼえましょう

イエスさま。わたしのところに来て下さい。そして、わたしのすくい主になってください。

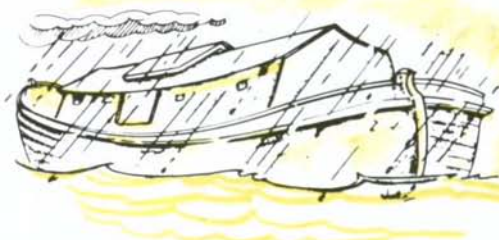
どうか、わたしの罪をとりぬすいてください。そして、天国へ行けるようにしてください。

まいにち、神さまとともに歩めるようにしてください。



★さあ、この本の問題集を出して、第6課のところの、宿題をやりましょう。

だい 第 7 課



かみ 神さまはあなたを救われる

かみ 神さまについて、このことをおぼえておきましょう。

かみ 神さまは、すべてのわるいものを取りのぞいてくだきます。

かみ 神さまは、ひとびとをすく救いたいのです。

かみ 神さまは、かみ 神さまにしたがひとすく 従う人、すべてを救われます。

かみ 神さまは、あなたをすく 救われます。

このみことばは、せいしょ 聖書に
あります。こゝろ 心をだして、5
かいよ 回読んでくだきます。



そこで、かみ 神はノアにおお 仰せられた。……ゴ
フェルのき 木のはこね 箱舟をつくりなさい。……
ちじょう 地上の大水をおこそうとしている。
……。

しかし、わたしは、あなたとけいやく 契約を結
ぼう。……。そうせい 創世記 6：12—14、17、18

できるかな？

文字がぬけているところを、書きいれましょう。

1. 神さまは、神さまに _____ 人、すべてを救われる。
2. 神さまは、ノアに、 _____ を造りなさいと言われた。
3. 神さまは、すべての _____ をとりのぞいてくださる。

答 え

1. 従う。 2. 箱舟。 3. 悪いもの。

ことばのお勉強

箱舟とは、ノアが造った舟の名まえです。

従うとは、しなさいと言われたことをすることです。

こうずいとは、地上をおおってしまう、大水のことです。



神さまは、すべての悪いものを、とりのぞかれます。

●から●までの、ぜんぶのことばの下に、線を引いて下さい。

あなたがもし、たくさんのよいじゃがいもの中に、くさったものを見つけたらどうしますか。

あなたは、くさったものを取りだして、よいじゃがいもが、くさらないようにするでしょう。

そうしないと、くさったじゃがいもは、よいものまでも、だめにしてしまうからです。

神さまも、あるとき、それと同じようなことを、しなくてはなりませんでした。

●神さまは、世界中が、ぜんぶ、悪くなってしまう前に、きれいにしなくてはなりませんでした。●

神さまは、けんかや、さつじんを、とりのぞかなくてはなりませんでした。うそ、ごまかし、きたないことば、そして、さまざまな罪を、とりのぞかなくてはなりませんでした。

●神さまは、きれいで、新しい世界にしようとされました。●

その中に住む人は、みんな良い人であるように。

神さまは、人びとを救いたいのです。



エノクが天国に行ってから、人びとは、しだいに悪くなってきました。かれらは、いつも、悪いことばかりしていました。

ノアと、その家ぞくだけが、世界中にのこされた、正しい人びとでした。



● 神さまは、ノアを、神さまの助け人にされました ●



神さまはノアに、「舟を造りなさい。わたしは、こうずいをおこします。その舟のなかにはいる人は、救われます。」と言われました。

● 神さまは、人びとを愛しておられましたので、その人たちを救いたかったのです。 ●

神さまは、ノアに、こうずいのことを人びとに、話すようにされました。

ノアの語ったことを、ノアの家ぞくだけが、信じました。ノアのとまと、3人のむすこと、そのつまたちが、神さまを信じて、ノアが舟をじゅんびするのを、てつだいました。

ノアが、舟を造っている間、人びとは、あざわらいました。かれらは、「神さまにしたがうなんて、おまえはばかだ。」と言いました。

ノアは、かれらに、「あなたがたも、神さまに從うべきだ。」と言いましたが、人びとはわらってばかりいました。

箱舟ができあがったとき、神さまはノアに、たべものをそのなかにいれるように、と言われました。人と動物のためのたべものです。

神さまは、動物も、助けようとされたのです。

ノアとノアの家ぞくは、神さま
まが言われたことを、ぜんぶ、
そのとおりにしました。

かみ かみ
神さまは、神さまに
したが ひと
従う人、すべてを
すく
救われます。



いろいろなばしょから、動物や、
鳥のつがいが、やって来ました。
大きなぞうが、地めんをふみなら
しました。やかましいサルが、おし
やべりをしています。

おお 大きな鳥が、ガーガー、キーキー言っています。
ことり はこぶね
小鳥は、箱舟に、とんではいりました。

ねこと犬は、いっしょに、走ってはいりました。
にわとりは、じまんそうにはいっていきました。

ノアとノアの家ぞくがはいりました。そして、神さまが戸をしめられました。雨がふり始めました。こうずいがやってきました。箱舟の外にいる人は、みんな、おぼれました。

● 神さまに従った人は、箱舟の中において、だいじょうぶでした。●

神さまは、あなたを救われます。

今、世界は、また罪でみちています。

神さまは、すべての悪いものを、とりのぞかれます。

しかし、もし、あなたが、神さまに従うなら、
神さまは、あなたを、救われます。

神さまに、あなたと、あなたの家ぞくが、
救われるように、おねがいして下さい。

おいのり

わたしの家ぞくと、友だちが、神さまを
信じて罪から救われるようにして下さい。

箱舟を見て、その中にはいった人のよう
に、わたしたちも、従わせてください。



★この本の問題集を出して、第7課のところの、宿題を
しなさい。

だい 8 課



かみ
神さまはあなたのめ
んどうをみてくださる

かみ
神さまについて、このことをおぼえておきましょう。

かみ
神さまは、神さまにしたが ひと従う人のめんどうをみられます。

かみ
神さまは、わたし私たちが「ありがとう」と言うとき、お喜びよろこになります。

わたし私たちは、神さまに、「ありがとう」と言いって、ささげもの



このみことばは、せいしょ聖書にあり
ます。こゝろ心をだして、5回読よんで
ください。

おおあめ大雨は、四十日、四十夜、ちち地の上に降ふつ
た。……水は、いよいよ地の上に増し加くわわ
り、……ただノアと、彼といっしょに箱舟
にいたものたちが残のこった。

そうせいき創世記 7 : 12, 19, 23

わたしは雲くもの中に、わたしの虹にじを立てる。それはわたしと地と
の間の契約けいやくのしるしとなる。……肉にくなるものを滅ほろぼす大洪水だいこうずいとは
決けつしてならない。

そうせいき創世記 9 : 13, 15

できるかな？

正しいと思うことばを、○で囲んで下さい。

1. 何日間、雨がふりましたか。 4日、10日、40日。
2. 箱舟の外にいた人たちは、何人生きのこりましたか。
すべてで 10人、ゼロ。
3. 神さまは、どんなしるしを、ノアに与えましたか。
にじ、星。

答 え

1. 40日。 2. ゼロ。 3. にじ。



神さまは、神さまに
従う人のめんどう
をみられます。

●から●までの、ぜんぶのことばの下に、せん線を引いて下さい。

こうずいの水がふえてくると、箱舟も、上にあがりました。
箱舟は、地めんの上に、いっぱいになった水の上に、うかびました。

●ノアとノアのとつまと、3人のむすこと、かれらの3人のつまたちは、箱舟の中にいたので、だいじょうぶでした。●



動物たちも、だいじょうぶで
した。かれらは、たべものがあ
りました。

草や、ほし草、種、木の实、
こくもつ、くだ物の実などです。

神さまとノアは、動物たちのせわをしました。
40日の間、雨がふりました。



それから神さまは、地をかわ
かすために、強い風を送られま
した。

水はひき始めました。
箱舟は、高い山の上に、ちゃ
くちして、そこにとまりました。

ノアとノアの家ぞくは、地め
んがかわくまで、箱舟の中にい
ました。

かれらは、箱舟の中に、まる1年いました。

- 神さまは、箱舟の中で、かれらのめんどうを
みて下さいました。 ●

ついに地めんはかわきました。
た。



ノアとノアの家ぞく、
それに動物たちや、鳥
たちが、みんな、箱舟
から、たいようの下に
とび出して来ました。

ぞうは、喜びのあまり、地め
んをふみならしました。

さるは、前よりも、もっと大き
な声で、おしゃべりしています。

ライオンは、うなり声をあげて、
じぶんのしっぽを、おいかけてい
ます。



みんなは、箱舟を出て、生きのこれたことを、喜びました。

かんが
考えてみましょう。

あなたは、たいふうを、こわがったことがありますか。

そのとき、あなたをまもるために、そばにいた人は、だれで
すか。

だれが、ノアが家ぞくと、動物たちを救うのを、助けましたか。

あなたのお父さんや、お母さんが、あなたのせわをするのを、だれが、助けてくれますか。

あなたが、食えることができるように、だれがたべものができるようにしますか。

あなたは、たべものを下さる、神さまにかんしゃしますか。

たいふうのときに、まもって下さる神さまに、かんしゃしますか。

まいにち、けがをしないように、まもって下さる神さまに、かんしゃしますか。

神さまは、私たちが、「ありがとう」と言うとき、喜んで下さいます。

さいしょにノアがしたことは、神さまに「ありがとう」ということでした。

- ノアは、神さまが、ノアとその家ぞく、動物や、鳥たちのめんどろをみてくださったことを、かんしゃしました。 ●



ノアは、きれいな、新しい世界に住めることを、かんしゃしました。ノアは、神さまに、「ありがとう」という気持ちで、いけにえをささげました。

神さまは、ノアが「ありがとう」と言ったので、とても喜ばれました。

神さまは、ノアにやくそくをされました。

●「わたしは二どと、地を
こうずいで、ほろぼしませ
ん。」●

にじは、神さまのやくそ
くのしるしです。



あなたがにじを見るとき、●神さまは、あなたのめんどうを
みられる。●ということをおぼえて、わすれないでください。

わたし
私たちは、神さまに、かんしゃをあらわす、
ささげものをします。

わたし
私たちは、ささげものを、神さまの家にもって行きます。
このおいのりをおぼえて、かんしゃのささげものをするとき
に、言ってください。

おいのり

神さま。たべものや、きるものや、住
むところをくださって、ありがとうございます
います。

神さまのしてくださるすべてをかんし
ゃして、ささげる、この小さなささげも
のをうけいれてください。



★この本の問題集を出して、第8課のところの、宿
題をやりましょう。

だい 第 9 課 か



かみ
神さまはあなたの
いのりをきかれる

かみ
神さまについての、この
ことを、おぼえましょう。

しゅ
主とは、かみ
神さまの、べつな呼びかたです。

じぶんで、かってに、かみ
神さまをつくひと
を作る人がいます。

しゅ
主が、ただひとりの、まことのかみ
神さまです。

かみ
神さまは、あなたが、おいのりをするようねがっておられます。



このみことばは、せいしょ
聖書に
あります。こゑ
声をだして、5
かいよ
回読んでくだ
さい。

しゅ わたし たちの かみ しゅ
主は私 たちの神。主はただひと
りである。こころ
心を尽くし、せいしん
精神を尽
くし、ちから
力を尽くして、あなたの かみ
神、
しゅ
主をあい
愛しなさい。しんめい
申命記 6 : 4、5

できるかな？

正しいと思うことばを、○で囲んで下さい。

1. 神さまは、だれにおいのりすることをねがっておられますか。
人が作った神、主なる神さま。
2. 神さまにたいする、ただしいたいどは、どれでしょう。
愛する、おそれる、わすれる。
3. 神さまの、べつの呼び名は、何でしょう。
じよせい、主、知らない人、王子さま。

答 え

°王 °8 °♀♀♀ °2 °♀♀♀王 °1

ある人びとは、じぶんかってに
神さまを作っています。

- から●までの、ぜんぶのことばの下に、
せん線をひいて下さい。



こうずいのと、ノアは、たくさんの子ども、まご、ひまご
を持ちました。

ノアとむすこたちは、人びとに神さまのことを話しました。

- でも、人びとは、ノアのように、神さまを愛しませんでした。●

- かれらは、^{なん}何でも、じぶんのやりたいようにしました。●
- かれらは、お父さん、お母さん、おじいさん、おばあさん、それに神さまの言うことを、きこうとしませんでした。



ニムロデという男^{おとこ}が、王^{おう}さまになりました。かれは、人びとが神さまにではなく、じぶんに^{したが}従^{したが}わせたかったのです。

- ニムロデは、人びとを^{かみ}神^{かみ}さまから、ひきはなしました。●

神^{かみ}さまは、人^{ひと}びとがしていることを、見^みておられました。神^{かみ}さまは、かれらのしていることが、悪^{わる}いことだと、知^しっておられました。

- 神^{かみ}さまは、しばらくの間^{あいだ}、かれらのやりたいように、させておられました。●

- それから、神^{かみ}さまは、かれらのしていることをやめさせました。●

神^{かみ}さまはもう、こうずいをおこされませんでした。

人^{ひと}びとが、ちがったことばを^{はな}話^{はな}すようにされたのです。

人^{ひと}びとは、いっしょに^{はな}話^{はな}しをすることができませんでした。

いっしょに^{はたら}働^{はたら}くこともできませんでした。

そこで、^{ひと}人びとは、とうをたてることをやめました。

かれらは、そのばしょを、
バベルと^よ呼びました。

バベルとは、こんらんしたといういみです。
^{ひと}人びとは、ニムロデのもとをはなれ、
バベルをはなれて、
いきました。

かれらは、べつべつ
のほうへむかって
いきました。



^か家ぞくどうしは、いっしょ
に^す住み、いくつかの^か家ぞくが、
グループをつくりました。

そして、じぶんたちだけの
^{まち}町をつくりました。

●かれらは、ただひとりのまことの^{かみ}神さまのことをわすれてしま
いました。●

●どこに住んでいる
 人びとも、みな、じ
 ぶんの神たちを作り
 ました。●
 小さい神、大きい
 神、木や石や、金や
 銀の神たちを作りま
 した。



●かれらは、じぶんの作った神をおがみました。●

主は、ただひとりの、しんじつな神さまです。

人びとが、作った神は、聞く
 ことができません。

かれらの作った神は、話すこ
 とができません。
 見ることもできません。

ほんとうの神さまのように、
 人びとを愛することができませ
 ん。

●主は、ただひとりの、ほん
 とうの神さまです。●

神さまは、耳が聞こえ、話し
 ができ、また見ることもできま
 す。

人びとは、ただひとりの、ま
 ことの神さまを忘れてしまいま
 した。



でも、神さまは、かれらのことをわすれられませんでした。

神さまは、なお、かれらを愛し、かれらを助けようとされました。

神さまは、あなたのいのりを聞いて下さいます。

あなたは、ただひとりの、まことの神さまを、見ることはできません。

でも、神さまは、あなたのそばにいて下さいます。

あなたが、まことの神さまに話しかけると、聞いて下さいます。

神さまは、あなたと話したいのです。

神さまは、あなたを愛し、あなたを助けたいのです。

あなたのひつようなものを、神さまに、おねがいしましょう。

● 神さまは、あなたのいのりを聞き、答えて下さいます。 ●

いのり

愛する神さま。あなたは、わたしを見、
わたしに耳をかたむけ、わたしを愛してくださいます。

あなたは、まことの神さまだからです。
あなたは、いつも、そばにいてくださいます。

主よ。わたしは、愛することも、見ることも、
聞くこともできない神たちでなく、
あなたに、いのりします。



★ さあ、この本の問題集を出して、第9課のところの、
問題をやりましょう。

だい10か課 第10課

かみ
神さまは
あなたを
みちびか
れる



かみ
神さまについて、このことを
おぼえておきましょう。

かみ
神さまは、アブラムに、^{したが}従ってくるように、^よ呼びかけられました。

かみ
神さまは、^{したが}従ってくるものをみちびき、しゆくふくしてくだ
さいます。神さまは、あなたを、^{かみ}神さまの本である、^{ほん}聖書を^{せいしょ}と
おして、みちびかれます。



このみことばは、^{せいしょ}聖書に
あります。声^{こゑ}をだして、5
回^{かい}読んで^{くだ}下さい。

^{しゆ}主はアブラムに^{おほ}仰せられた。
「あなたは、あなたの^う生まれ故
^{きやう}郷、あなたの^い父の家を出て、
わたしが^{しめ}示す^ち地へ^い行きなさい。
……あなたを^{おほ}大いなる^{こく}国民とし、
あなたを^{しゆく}祝福し、あなたの^な名
を^{おほ}大いなるもの^をとしよう。

^{そうせい}創世記12：1、2

できるかな？

正しいと思うことばを、○で囲んで下さい。

1. 神さまは、だれをしゆくふくすると、やくそくされましたか。 アブラム、 ニムロデ、 カイン。
2. アブラハムは、何の父になるのですか。
小さなぶぞく、 大きな国民、 一つのかぞく。
3. 神さまは、あなたをみちびくのに、何を使われますか。
星、 聖書。

答 え

1. アブラム。 2. 大きな国民。 3. 聖書。

ことばのお勉強

ウルは、アブラムが住んでいた町です。

カナンは、神さまが、アブラムをみちびいて行かれた国です。



神さまは、アブラムに、従ってくるようにと呼びかけられました。

●から●までの、ぜんぶのことばの下に、線を引いて下さい。

バベルをさって行った人びとは、ウルまちの町つくを作りました。

アブラムはウルで生まれました。アブラムのお父さんは、いろいろな神たちをおがんでいました。アブラムのじだいの人びとは、見ることも、聞くこともできない、おおくの神たち（神がみ）を、おがみました。

かれらは、ただひとりの、まことの神を知らなかったのです。

●かれらは、ただひとりのまことの神について書いてある、聖書を持っていませんでした。●

アブラムは、まことの神さまをしりませんでした。

しかし、神さまは、アブラムを知り、愛しておられました。

神さまは、アブラムを呼び、話しかけられました。

「あなたの国、あなたの家をはなれなさい。あなたの父の神がみをはなれなさい。」



●「わたしがしめす地まで、わたしに従ってきなさい。」●

神さまは、従うものを、みちびき、しゆくふくして下さいます。

神さまはアブラムに、「わたしについてくるなら、あなたをしゆくふくし、あなたを大いなる人にする。あなたをしゆくふくし、あなたは、しゆくふくのもととなる。」とやくそくされました。

アブラムは、ただひとりのまことの^{かみ}神さまが、じぶんを^よ呼ばれたことがわかりました。

●アブラムは、^{かみ}神さまが^{かた}語られたことを^{しん}信じました。●



アブラムとサライは、ウルの^{まち}町をでました。

●かれらは、^{ひと}人びとが^{つく}作った^{かみ}神たちをすてました。●

●かれらは、ただひとりのまことの^{かみ}神さまに^{したが}従いました。●

●アブラムと^{かみ}神さまは、^{なか}仲よしでした。●

アブラムは、^{かみ}神さまとお話しました。

^{かみ}神さまは、アブラムとお話しました。



神さまは、アブラムといっしょに歩いて下さり、どの道をおたらいいか、教えられました。

● 神さまは、アブラムをカナンの地まで、みちびかれました。●

アブラムとサライが住むところでは、どこでも、神さまに、さいだんをきずきました。

かれは、アベル、エノク、ノアがしてきたように、神さまに、いけにえをささげました。

アブラムは、おおくの人のしゆくふくのもとであり、助けでありました。

かれは、人びとに、生きた、まことの神さまについて話しました。

● 神さまは、するとやくそくされたことは、かならずなさいます。●

神さまは、アブラムをしゆくふくし、お金もちにしました。でも、アブラムは年をとり、子どもがいませんでした。それでも、かれは、神さまのやくそくを信じました。神さまは、アブラムが神さまを信じていたので、喜ばれました。

神さまは、アブラムの名まえを、アブラハムにかえられました。アブラハムとは、「おおくの人の父」といういみです。

神さまは、サライの名まえをサラとかえられました。サラは「王女の母」といういみです。

神さまは、アブラハムとサラにイサクという、むすこを与えました。そして、かれから、大きな国民が生まれてきたのです。

神さまは、あなたを、神さまの本である聖書とおしてみちびかれます。

聖書の中で、神さまは、あなたが、神さまに従うようにと、まねいておられます。

神さまは、あなたをみちびき、しゆくふくすると、やくそくしておられます。

神さまは、あなたが何をしたらよいか、教えてください。

●神さまにしたがって下さい。そうしたら、神さまは、あなたを天国にみちびいて下さいます。●

どんなたいせつなものを、あきらめなくてならなくても、アブラハムのように、神さまに従って下さい。

神さまは、あなたを助け、何をしたらいいのか、教えてください。

おいのり

アブラハムは、生まれこきようをはなれ、友だちをはなれて、一生の間、神さまに従って行きました。

わたしも、神さまに従わせてください。

どうか、神さまに近く歩ませてください。

また、神さまも、わたしのそば近く歩んでください。



★この本の問題集を出して、第10課のところの、宿題をしなさい。

だい 11 課

かみ
神さまは
あなたを^{すく}救う
ために、神さ
まの^{こひつじ}小羊を
^{おく}送られた
かみ
神さまについて
このことをおぼえて
おきましょう。



かみ
神さまは、イサクを^{すく}救うために、^{こひつじ}小羊を^{おく}送られた。
かみ
神さまは、あなたを^{すく}救うために、神の^{こひつじ}小羊を^{おく}送られた。
あなたは、^{すく}救われるために、神の^{こひつじ}小羊をうけいれるのです。

このみことばは、^{せいしょ}聖書に
あります。^{こゑ}声をだして、5
^{かいよ}回読んで^{くだ}下さい。



イサクは^{たず}尋ねた。「^ひ火と^{たきぎ}たきぎはあ
りますが、^{ぜんしょう}全焼のいけにえのための
^{ひつじ}羊は、どこにあるのですか。」アブ
ラハムは^{こた}答えた。「イサク、神ご^{かみ}自身
が^{ぜんしょう}全焼のいけにえの^{ひつじ}羊を^{そな}備えてく
ださるのだ。」^{そうせい}創世記22：7、8

その^{よくじつ}翌日、ヨハネは^{じおん}自分のほうにイエスが^こ来られるのを
みて言った。「見よ。世の^{つみ}罪を取り除く^{のぞ}神の^{かみ}小羊。」

ヨハネ 1 : 29

できるかな？

それぞれのしつもの^{こた}の^か答えを書いて^{くだ}下さい。

1. 「^{こひつじ}小羊はどこにあるのですか。」とだれが言いましたか。

2. 「^{かみ}神さまが、^{ひつじ}羊をそなえてくださる。」と言ったのは、
だれですか。

3. 「ここに^{かみ}神の^{こひつじ}小羊がいる。」と言ったのはだれですか。

答 え

°せいゑ ˆ8 °マゝゑゑゑ ˆ8 °ふれゝ ˆI

ことばのお勉強^{べんきょう}

^{つみ}罪のためのいけにえとは、^{わる}悪いことをした^{ひと}人のために、ばつ
をうける、^{どうぶつ}動物や、^{ひと}人のことです。

ぜんしょうのいけにえとは、^{ころ}殺されて、さいだん^{うへ}の上でや
かれるいけにえのことです。

さいだんは、いけにえがささげられるばしょです。おおくの
さいだんは、^{いし}石をつみかさねて^{つく}作られました。

^{かみ}神さまは、イサクを^{すく}救うために、^{こひつじ}小羊を^{おく}送られ
ました。

●から●までの、ぜんぶのことばの^{した}下に、^{せん}線を^ひ引いて^{くだ}下さい。

ある日、^{かみ}神さまは、アブラハムに言われました。「あなたの
むすこ、イサクをつれて、^{やま}山へ^い行きなさい。イサクをいけにえ
として、わたしにささげなさい。」

アブラハムは、なぜ神さまが、そう
しなさいと言われたのか、わかりませ
んでした。

アブラハムは、神さまが、アブラハ
ムの愛をテストされているのを、知り
ませんでした。

神さまは、アブラハムとイサクに教
えようとされていました。



● 神さまは私たちにも、罪
のためのいけにえについて、
教えようとされているのです。

●
アブラハムは、悲しんで、
山にのぼりました。

アブラハムは、イサクを愛
していました。

でも、アブラハムは神さま
に従おうとしたのでした。

イサクは、たぎぎをはこぶ
のを手つだいました。

イサクは、「ぜんしょうの
いけにえのための小羊は、
どこにいるの。」と聞きました。
た。



アブラハムは「^{かみ}神さまが^{こひつじ}小羊をそなえてくださいます。」と
^{こた}答えました。

アブラハムとイサクは、さいだんをきずきました。

アブラハムは、イサクをさいだんの上^{うへ}にのせました。イサク
は、死^しななくてはなりませんでした。

でも、^{かみ}神さまは、イサクも、^{あい}愛しておられました。

^{かみ}神さまは、イサクに生きていてほしかったのです。

^{かみ}神さまは、イサクのかわりに死^しぬ、べつのいけにえを、持^もっ
ておられました。

アブラハムは、ナイフをふりあげて、イサクを殺^{ころ}そうと
しました。

ちょうどそのとき、^{かみ}神さまは、^{てん}天からアブラハムに^{こゑ}声
をかけられました。

「アブラハム。やめなさい。あなたのむすこに手^てを
かけてはいけません。

いま、あなたが、わたし
を^{あい}愛していることが、わか
りました。」

それから、^{かみ}神さまは、や
ぶにかかっている^{ひつじ}羊をし
めされました。



神さまが、イサクのみがわりの羊を送られたのです。
その羊は、さいだんの上で死にました。

イサクはときはなたれて、生きることができました。

神さまは、あなたを救うために、み子イエスを送られました。

罪をおかした人は、天国に行くことができません。

死んだら、おそろしいじごくに行きます。

私たちはみな、罪をおかしました。そしてじごくに行くことになっていました。

しかし、神さまは、私たちを愛して、天国へつれて行きたいとねがっておられます。

●神さまは、私たちのかわりに死んで下さる、み子イエスさまを、送って下さいました。ちょうど、イサクのかわりに、羊を送られたようになります。●

●イエスさまは、世の罪をとりのぞくために、死なれた神の小羊です。●

あとで、イエスさまは、生きかえられました。
あなたは、イエスさまを見ることができません。

でも、すぐそばにおられます。

イエスさまは、あなたを愛し、あなたを助けたいのです。



救すくわれるためには、あなたは、イエスさまを
うけいれなくてはなりません。

今は、さいだんの上うへに、いけにえをささげるひつようはあり
ません。

あなたのいけにえとして、ただ、神かみさまのみ子こを、うけいれ
さえすればよいのです。

イエスさまは、あなたを救すくう、あなたのすくい主ぬしになって下くだ
さいます。イエスさまは、あなたの罪つみをとりのぞいて下くださいま
す。

● イエスさまを、あなたのすくい主ぬしとしてうけいれなさい。そ
うしたら、天国てんごくに行くことができます。●

このおいのりを使つかって下ください。それからじぶんのことばで、
おいのりしましょう。

おいのり

今いま、わたしは、わたしのかわりに死しん
でくださった、み子こをうけいれます。

わたしの罪つみをとりのぞいてくださる、
いけにえをうけいれます。

わたしのすくい主ぬしであるイエスさまと
ともにいて、わたしは、今いま、じゆうです。

神かみさま、きよう、わたしをすくってく
ださつたことを、かんしゃします。



★この本ほんの問題集もんだいしゅうを出だして、第11課だいのところの、宿しゅく
題だいをやしましょう。

第12課



かみ
神さまはあなたを
ゆるし、あなたを
たす
助けてくださる

かみ
神さまについて、このことをおぼえて
おきましょう。

かみ
神さまのしゆくふくは、たべものよりも、もっとすばらしい
ものです。

かみ
神さまは、ヤコブをゆるし、しゆくふくしてくだきます。

かみ
神さまは、あなたが天国へ行く道をつくってくだきました。

かみ
神さまは、「ごめんなさい。」と言えるように、助けてくだ
ます。

このみことばは、聖書に
あります。声をだして、5
回読んで下さい。



「わたしは……主である。……見
よ。わたしはあなたとともにあり、
あなたがどこへ行っても、あなたを
守り、……。 創世記28：13、15

イエスは、彼に言われた。「わたし
が道であり、……。」 ヨハネ14：6

できるかな？

いくつかのしつもんは、いぜん学んだものです。できるだけ、おおくのしつもんに答えなさい。

1. 生きたままで、天国に行った人はだれですか。
2. だれが箱舟を造りましたか。
3. だれが、じぶんのきょうだいを殺しましたか。
4. たべものよりも、すばらしいものは、何ですか。

答え

○>▽>●の羊足軒 7 °△ト4 °△/ °△/エ T

かみ
神さまのしゅくふくは、たべものよりも、
すばらしいものです。

●から●までの、ぜんぶのことばの下に、線を引いて下さい。



イサクのおくさんは、
リベカです。

イサクとリベカは、かみ
神さまを愛しました。

かみ
神さまは、かれらに、
ふたごのエソウとヤコブ
という男の子を与えました。

エソウは、かりゅうどになりま
した。

エソウは、ヤコブよりもさきに、
生まれました。

●かれは、神さまからの、とくべ
つな、しゆくふくを受ける、けん
りを、もっていました。●

これは、長男として生まれた子どもの
とっけんでした。

●でも、エソウは、神さまからの、とくべつ
なしゆくふくよりも、食^{かみ}べることに、きょう
みがありました。●

エソウは、神さまを愛^{あい}しませんでした。
かれは、じぶんだけを、愛^{あい}していました。

エソウは、じぶんの長^{ちやうし}子のとっけんを、
一ぱいのスープとひきかえに、ヤコブに売^うりました。

あとになって、エソウは、神さまのしゆくふくを売^うったこと
を、こうかいしました。

神さまのしゆくふくは、どんなたべものよりも、たいせつな
のです。

神^{かみ}さまは、ヤコブをゆるし、しゆくふくされます。

●ヤコブは、じぶんのかぞくにたいして、とても悪いことをし
ました。●

かれは、お兄^{にい}さんにうそをつき、お兄^{にい}さんをだましました。
かれは、エソウの長^{ちやうし}子のとっけんを買い、しゆくふくをめす
みました。

●それでも、神^{かみ}さまは、ヤコブを愛^{あい}されました。●

エソウは、ヤコブを殺^{ころ}そうと思^{おも}いました。

ヤコブは、エソウからにげるために、家^{いえ}を出^でて、遠^{とほ}くへ行^いか
なくては、なりませんでした。



とちゅうで、神さまは、ゆめのなかで、ヤコブに語りかけられました。



ヤコブは、地めんから天につながる、はしごを見ました。

神さまは、ヤコブをしゆくふくするとやくそくされました。

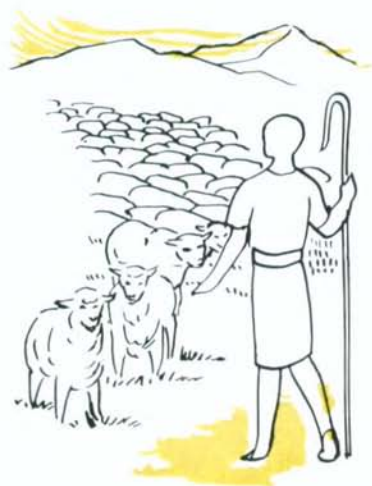
ヤコブは目をさました時、とても、幸せな、気持ちになりました。神さまは、まだ、ヤコブを愛しておられました。

●神さまは、ヤコブが悪いことをしたにもかかわらず、ゆるして下さったのです。●

神さまは、かれといっしょに歩み、かれが正しいことができるように、助けて下さるのです。

●ヤコブは、もし、かれが神さまに従うなら、神さまが、いつの日にか、天国に、つれて行って下さることを、知っていました。●

●神さまは、あなたが、天国に行けるように、道をつくって下さいました。●



イエスさまが、天国へ行く、道なのです。

イエスさまは、あなたを救うために、死んで下さいました。


●しょうがい、イエスさまにしながくだって下さい。そうしたら、イエスさまは、あなたを天国へ、みちびいてくだします。●

●かみ神さまは、ヤコブのめんどろをみられました。●
ヤコブは、ひつじかいになりました。

かれは、たくさんのひつじや、やぎを持っていました。

かみ神さまは、ヤコブに家ぞくをあたえてくだしました。

かみ神さまは、ヤコブが「ごめんなさい」と言えるように、たすけてくだしました。



神さま

ついに、かみ神さまは、ヤコブに、家いえに帰るよういに言われました。

でも、エソウは、まだ、ヤコブをころそうと思おもっていました。

エソウは、400にん人ひとの人といっしょに、ヤコブにあうためにでて来きました。

ヤコブは、エソウにわるいことをしたことを、こうかいしました。

ヤコブは、お兄にいさんにゆるしてもらいたいと思おもいました。

●ヤコブは、かみ神さまに、たすけてくださいと、
おいのりしました。●

神さまは、ヤコブをゆるし、イスラエルと名づけられました。

●神さまは、ヤコブが、こうかいていることが、エソウにわかるように、助けて下さいました。●

神さまは、エソウを助けて、ヤコブをゆるしてあげることができるようにしました。そして、ふたりはもとどおり、仲の良いきょうだいになりました。

神さまは、あなたが「ごめんなさい」と言えるように、助けて下さいます。

あなたは、今までに、悪いことをして、悲しくなったことがありますか。

あなたは、何かいたずらをしたかもしれませんね。

あなたは、神さまにゆるしてもらって、しゅくふくを受けたいと思うでしょう。神さまに、「ごめんなさい」と言わなくてはなりません。でも、あなたが、きずつけた人にも、「ごめんなさい」と言わなくてはなりません。

●神さまは、あなたをゆるし、助けて下さいます。●

神さまは、あなたが、また、もとのように友だちとなかなかおりできるように、助けて下さいます。

このおいのりをおぼえましょう

神さま。どうか、わたしがほかの人にした悪いことを、ゆるしてください。

どうか、「ごめんなさい」と言えるように、助けてください。

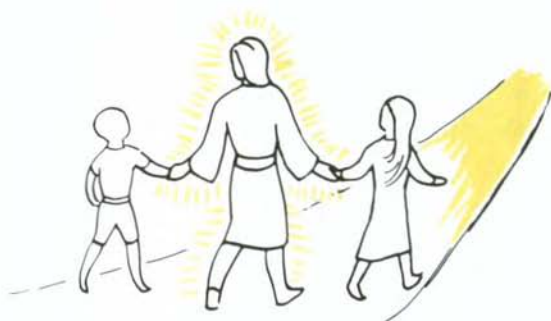
きょう、なかなかおりをさせてください。



★さあ、この本の問題集を出して、第12課のところの、宿題をやりましょう。

だい13課

かみ
神さまはあなたととも
にいてくださる



かみ
神さまについて、このことをおぼえておきましょう。

かみ
神さまを愛する人ひとに、いじわるをする人ひとがいます。

かみ
神さまは、あなたがどこにいても、ともにいてくださいます。

かみ
神さまは、どんなことも、あなたのためになるように、してくださいます。

かみ
神さまは、あなたにいじわるする人ひとを、ゆるすことができるように、助たすけてくださいます。

このみことばは、聖書せいしょに
あります。声こゑをだして、5
回かい読んでください。



ヨセフの主人しゅじんは彼かれを捕とらえ、王おうの囚しゆう
人じんが監禁かんきんされている監獄かんごくに彼かれを入いれ
た。……しかし、主しゅはヨセフとともに
おられ、……。創世記そうせいき39:20、21

ヨセフは彼らかれらに言いった。……あな
たがたは、私わたしに悪あくを計はかりましたが、神かみ
はそれを、良よいことのための計はからい
となさいました。創世記そうせいき50:19、20

できるかな？

正しいと思うことばを、○で囲んで下さい。

1. だれが、かんごくにいれられましたか。
イサク、 ヨセフ、 ヤコブ。
2. だれが、かれといっしょに、かんごくにいましたか。
ヤコブ、 イサク、 神さま。
3. あなたにいじわるをした人^{ひと}にたいして、あなたが何^{なに}をするのを、神さまは、助^{たす}けて下さいますか。
4. すべてが、あなたのためになるように、だれがして下さいますか。
あなた、 神さま。

答 え

1. ヨセフ。 2. 神さま。 3. つかひ。 4. 神さま。



ヨセフのお兄^{にい}さんたちは、ヨセフに悪^{わる}いことをしようとします。

●から●までの、ぜんぶのことばの下^{した}に線^{せん}を引^ひいて下さい。

ヨセフは、ヤコブの12人^{じんにん}のむすこのうちのひとりでした。

ヤコブは、ヨセフを愛^{あい}しました。

ヤコブは、ヨセフにきれいなようふくを作^{つく}ってやりました。
それを、お兄^{にい}さんたちが、ヨセフをねたみました。

かれらは、ヨセフをにくみました。

かみ
神さまは、ヨセフを愛し、ヨセフ
かた
に語りかけました。

- かみ
神さまは、ヨセフにゆめで、しょう
らい、えらい人になると、教えられ
ました。●
- ヨセフは、かみ
神さまの語られたこと
しん
を信じました。●



かれはゆめのことを、お兄さんたちに話しました。それで、
お兄さんたちは、ヨセフをもっとにくむようになりました。

ヨセフのお兄さんたちは、ヨセフを殺そうとしました。
かれらは、ヨセフをあなに、なげこみました。

ヨセフは、どれいに売られてしまいました。

お兄さんたちは、ヤコブに、ヨセフは、けものに殺されたの
だと、信じさせようと思いました。



かみ
神さまはヨセフと
ともに、いてくだ
います。

ヨセフを買った人は、ヨ
セフを遠くへつれて行きま
した。かれらは、ポテパル
に、ヨセフをどれいとして
売りました。

- しかし、かみ
神さまは、ポテパルの家でも、ヨセ
フとともに、いてくだ
さいました。●

神さまは、ヨセフが、じぶんのしごとを、きちんとできるように、助けて下さいました。

神さまは、ヨセフを喜ばれました。



ポテバルのおくさんは、ヨセフに罪をおかさせようと思いました。でもヨセフは、罪をおかしませんでした。

ヨセフは神さまを愛していました。

ポテバルのおくさんは、ヨセフのことで、うそをつきました。

ポテバルは、ヨセフをかんごくにいれました。

●でも、神さまは、ヨセフとともにおられました。●

神さまは、すべてがうまくいくようにして下さいます。

ある日、王さまは、ヨセフを呼びよせました。

神さまは、ゆめで王さまに、語りかけられました。

でも、王さまは、何のこともなのか、いみがわかりませんでした。

神さまは、ヨセフに、そのいみを教えられました。

ヨセフは、王さまに、7年間のほうさくの年があり、そのあとで、7年間のなにもこくもつができない、ききんの年がくると、ゆめのいみを話されました。



王さまは、ヨセフを大臣にしました。

ほうさくの7年がきました。ヨセフは、よぶんなたべものを、たくわえました。

7年のききんの年がきました。人びとは、たべものをもとめて、ヨセフのところへやってきました。

神さまは、ヨセフが、おおくの人のいのちを救うことができるように、助けて下さいました。

神さまは、ヨセフが、お兄さんたちのことを、ゆるせるように、助けて下さいました。



ヨセフのお兄さんたちは、たべものをもとめて、やってきました。

●神さまは、お兄さんたちが、ヨセフにした悪いことを、ゆるせるようにして下さいました。●

ヨセフはかれらに、たべものを与え、りっぱな住まいを与えました。

かれは、お兄さんたちを愛しました。

●神さまは、すべてがうまくいくようにして下さいました。●

どんなことがあなたに起こっても、どうか神さまを愛して、おいのりを続けて下さい。

●あなたにいじわるをした人々たちを、ゆるして下さい。●

神さまは、あなたのために、すべてがうまくいくようにして下さいます。

あなたは、この勉強^{べんきょう}でたくさんの
ことを学^{まな}びました。

あなたは、神^{かみ}さまが、どんなにあなたを
愛^{あい}しておられるか、わかりました。

あなたは、神^{かみ}さまが、正^{ただ}しく、すばらし
いおかたであることが、わかりました。

神^{かみ}さまは、あなたを造^{つく}り、
あなたが、神^{かみ}の子となるよう
ねがっておられます。

神^{かみ}さまは、正^{ただ}しいおかたですから、神^{かみ}の子たちも、正^{ただ}しくな
ってほしいのです。

神^{かみ}さまは、あなたが、ほかの人^{ひと}に、しんせつであってほしい
のです。

神^{かみ}さまは、神^{かみ}の小羊^{こひつじ}、イエスさまを、あなたの罪^{つみ}のために、
死^しぬために、送^{おく}られました。

神^{かみ}さまは、あなたをゆるし、しゅくふくしたいのです。



神^{かみ}さまは、あなたに、天国^{てんごく}
で、神^{かみ}さまといっしょに、住
んでほしいのです。

神^{かみ}さまは、あなたがどこに
いても、あなたのめんどうを
みて下さいます。

神^{かみ}さまは、あなたが、ほか
の神^{かみ}がみではなくて、神^{かみ}さま
に、おいのりすることを、の
ぞんでおられます。

かみ
神さまは、あなたが、かみ
神さまにしたが従ってほしいのです。
かみ
神さまは、いつも、しんじつをかた語られます。

あなたが、かみ
神さまをあい愛し、かみ
神さまにしたが従うなら、すべてがう
まくいくように、たす助けてくだ下さいます。

まいにち、あなたが、かみ
神さまとともにあゆ歩み、
お話はなしするとき、かみ
神さまが、あなたを
しゆくふくしてくだ下さいますように。

かみ
神さま。聖書せいしょをとおして、あなたが、わたし
に、語りかけてくださることがわかりました。

あなたは、ヨセフのめんどろをみられました。
アブラハムをしゆくふくされました。

アダムやノアとともにあゆ歩み、かれらに、かた語
られました。

あなたは、わたしをあい愛してくださいます。
わたしがどこにいても、あなたは、わたしと
ともにいてくださいます。

ヤコブのつみ罪をゆるされたように、わたしの
つみ罪をゆるしてくださいました。

イサクのように、あなたのこひつじ小羊が、死ぬ
ことで、わたしもすく救われました。

エノクのように、天国てんごくで住めるように、あ
なたは、わたしをつれて行ってくださいます。

わたしは、あなたのこ子どもです。わたしは、
どこにいても、あなたをあい愛します。



★この本の問題集ほん もんだいしゅうを出して、第13課のところの、
しゆくだい宿題をしなさい。

だい 第14課

あなたは神さまをもっと
よく知ることができる



聖書は、あなたが、神さまのことがもっとよくわかるように、
助けてくれます。

イエスさまは、あなたが、神さまのことが、もっとよくわかる
ように、助けて下さいます。

聖霊は、あなたが、神さまのことが、もっとよくわかるよう
に、助けて下さいます。

神の人びとは、あなたが、神さまのことが、もっとよくわかる
ように、助けてくれます。

あなたは天国で、神さまのことが、もっとよくわかるよう
になります。

このみことばは、聖書に
あります。声をだして、5
回読んで下さい。



神の御子が来て、真実な方を知る
理解力を私たちに与えてくださった
ことを知っています。

第1ヨハネ5：20


神は、実に、そのひとり子をお与
えになったほどに、世を愛された。
それは御子を信じる者が、ひとり
として滅びることなく、永遠のいのち
を持つためである。ヨハネ3：16

できるかな？

左のことはと、右のことはを、下の文章で、つなげてみましょう。

- | | | | |
|-------------------------|---|---|-------------------------|
| 1. 神のみ子は | • | • | あなたが、神さまのことがわかるように助けます。 |
| 2. 神さまは…
…を愛された。 | • | • | えいえんのいのちをもちます。 |
| 3. だれでもイエスさまを
信じるものは | • | • | イエス・キリスト |
| 4. せいいいは | • | • | この世 |

答 え

あなた、神さまのことがわかるように助けます。えいえんのいのちをもちます。		1. 神のみ子は 2. 神さまは…を…愛された。 3. イエス・キリスト 4. えいえんのいのちをもちます。
--------------------------------------	---	---

聖書は、あなたが、神さまのことがもっとよくわかるように助けてくれます。

聖書は、神さまのことについて、たくさんのおしえてくれます。

神さまのことが、もっとよくわかるように、まいにち、聖書を読んで下さい。

- 神さまは、神の本をとおして、語られます。●

イエスさまは、神さまがよくわかるように助けて下さいます。



● 神さまは、父なる神 = み子イエス・キリスト = 聖霊の三つが一つになられたおかたです。●

● もしそのうちの一つが、あなたとともにおられるなら、三つすべてが、あなたとともにおられるのです。●

● イエスさまは、私たちが、神さまを知ることがで

きるように、人間になられ

れました。●

イエスさまのお母さんは、マリヤという名の、正しい人でした。マリヤの夫は、ヨセフという人でした。

でも、ヨセフは、イエスさまのお父さんではありませんでした。

イエスさまの父は、神さまでした。

● イエスさまがお生まれになったとき、天使たちは、神さまをほめたたえて、歌いました。●

かれらは、ひつじかいに、すくい主が生まれたと、話しました。

ひつじかいたちは、イエスさまを見て、大喜びしました。



- 神さまは、み子を、すくい主として送られたのです。
 ● 神さまが、人びとともにいるために、み子として、来られたのです。 ●



- おとなにせいちょうなされたイエスさまは、人びとに神さまのをお話になりました。 ●

イエスさまは、神さまが、人びとにしてほしいと思うことを、教えられました。

イエスさまは、目のふじゆうな人にさわって、目が見えるようにしてあげました。

イエスさまは、びょうきの人、足のふじゆうな人、耳のきこえない人を、いやされました。

イエスさまは、悲しんでいる人を幸せにし、悪い人を、良い人にしてあげました。

イエスさまは、死んだ人をも、生きかえらせました。

イエスさまは、神さまが言われたことは、何でもされました。

- イエスさまは、私たちを、罪から救うために、十じゅうかで死なれました。 ●

イエスさまは、ほうむられました。が、ふたたび生きかえられました。

あとになって、イエスさまが天のぼって行かれるのを、友だちが見ました。



- イエスさまは、イエスさまを愛し、イエスさまをすくい主として受け入れた人のために、ふたたびこられます。 ●

死んだ人たちは、生きかえるのです。

- イエスさまは、私たちを天国へつれて行って下さいます。

聖霊は、神さまのことがよくわかるように、
助けて下さいます。

神さまは、神の人びとの中に住むように、聖霊を送られました。

神さまは、聖霊として、あなたとともにおられます。

イエスさまは、聖霊として、あなたとともにおられます。

- 聖霊は、おいのり、神さまとお話するとき、助けて下さいます。●

神さまとお話することによって、神さまのことがよくわかるようになります。

- 聖霊が、あなたの中に来て下さるように、もとめて下さい。●

聖霊は、あなたが、神さまのために生き、神さまのことが、よくわかるように助けて下さいます。

神の人びとは、あなたが神さまのことがよく
わかるように、助けてくれます。

神さまは、神の人びとが、神さまをまだ知らない人びとに、神さまのことを教えてあげてほしいと、ねがっておられます。

イエスさまを知っている人びとは、ほかの人に、イエスさまのことを、話すのです。

かれらは、集まって、みことばを勉強し、いのります。

かれらは人びとに、神さまがして下さったことを、話します。



●神さまのことが、もっとよくわかるように、神の人とであえるようにして下さい。●

●あなたのお友だちに、あなたの知っている神さまのことを話して、かれらも救われて、天国へ行けるようにして下さい。●

あなたは、天国に行ったら、神さまのことが、
もっとよくわかります。

天国に行ったら、神さまにあえます。

神さまが、あなたに話して下さいの音が聞けます。

●今、あなたがわからないことも、天国へ行ったら、おおくのことがわかるようになります。

あなたは、神さまが、どんなにすばらしいおかたであるか、わかります。

あなたは、神さまのことがよくわかり、神さまを、もっと愛するようになります。

そして、えいえんに、神さまとともに、生き続けるのです。



おいのり

神さま。わたしを愛してくださって、ありがとうございます。

いつの日か、わたしは、あなたの顔を見ます。

天のお父さま、み子イエスさま、聖霊さま。どうかわたしの心の中に住み続けてください。

お友だちに、神さまのことを話せるように、助けてください。

かれらも、あなたがわかるように、助けてください。

そして、いつの日か、あなたが、わたしたちのために、来られるとき、かれらも、天国へ行けるようにして下さい。



★この本の問題集を出して、第14課の
ところの、宿題をやりましょう。

- この聖書通信講座に使用しました聖書の引用は、
すべて〔日本聖書刊行会〕新改訳聖書からです。

神さまはあなたを愛しておられる

1985年11月30日 第1版印刷発行

©1972 ICI

著者	カーメル・R・フィールド
折り文	L・ジェットター・ウォーカー
さし絵	ロサリー・ピッカーリング ルビー・シュエル
翻訳者	綾部裕子
発行所	国際聖書通信学院 〒170 東京都豊島区駒込3-15-20
印刷所	新生運動 〒352 埼玉県新座市石神1-9-34

落字・乱字の際はお取り替えいたします。

版權所有 1985/2145/37



E0600JA90